

公 告

一般競争入札等（印刷）に係る資格（技術）審査の実施について

平成22年10月22日

日本年金機構 理事長代理人
調達部長 遠藤 一英

日本年金機構が発注する帳票等の印刷物の製造に係る一般競争に参加する者に必要な技術テストの申請時期及び方法等は、次のとおりとする。

（技術テストの区分）

1. 技術テストの対象印刷物品は別紙1左欄のとおり。また、当該テスト結果の主な適用対象印刷物品は別紙1右欄のとおり。

（技術テストの参加資格）

2. (1) 契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者に該当しない者であること。なお、未成年者、被補佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は除く。
 - (2) 国又は日本年金機構の調達において、次のいずれかに該当し、かつその事実があった後3年を経過していない者でないこと。また、その者を代理人、支配人その他の使用人として使用する者又は入札代理人として使用する者についても、同様とする。
 - ア 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をしたとき。
 - イ 公正な競争の執行を妨げたとき又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合したとき。
 - ウ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げたとき。
 - エ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げたとき。
 - オ 正当な理由がなくて契約を履行しなかったとき。
 - カ 上記により一般競争に参加できないこととされている者を契約の締結又は契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用したとき。
 - (3) 技術テストに参加する者は、平成22・23・24年度厚生労働省競争参加資格（全省庁統一参加資格）「物品の製造」のA、B、C又はDの等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。
 - (4) その他に日本年金機構が定める資格を有する者であること。

（技術テスト参加申請書の提出期限等）

3. (1) 技術テストの参加希望者は、技術テスト受験申請書（別紙2）に平成22・23・24年度厚生労働省競争参加資格（全省庁統一規格）等級決定通知書（写）及び製

造証明書（別紙3）を添付のうえ、平成22年11月8日午前11時までに日本年金機構本部調達部契約グループに提出すること。

- (2) 技術テストの受験申請者は、別途、日本年金機構本部調達部契約グループよりテスト品の仕様書等を受領し、仕様書等に指定された納付場所及び納付期限に、作成したテスト品を納入するものとする。
- (3) 国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（昭和55年11月18日政令第300号）の適用を受けるものについては、この他随時申請を受け付けるものとする。

（技術テストの審査項目及び判定、受験者に求められる義務）

4. 技術テストは、前記1の区分ごとに、別に定める審査項目により実施し、当該結果により合否の判定を行うものとする。なお、テスト品作成に際し、当職より工程の実地確認を求められた場合は、これに応じなければならない。

（技術テスト結果の通知）

5. 技術テストの結果については、別途、日本年金機構本部調達部契約グループより通知する。

（技術テスト合格者の資格の有効期間）

6. 技術テスト合格者の資格の有効期間は、平成23年度、平成24年度、平成25年度及び平成26年度の4年度とする。
ただし、資格の有効期間内に契約者が納品した物品に不具合が生じた場合において、資格失効の通知を受けた場合はこの限りではない。

（技術テストの免除）

7. 技術テストの免除対象となる者は下記の通りとする。
 - (1) 日本年金機構から平成22年3月26日付で通知している「平成22年度に調達する帳票等に係る一斉技術試験の審査の結果について（通知）」において、試験結果が「合格」若しくは「23免」となっている者。
 - (2) 日本年金機構における調達において、平成21～22年度中に納入実績のある者。※(1)及び(2)の有効期間については、試験結果が「23免」の者及び平成21年度納入業者は平成23年度末まで。試験結果が「合格」の者及び平成22年度納入業者は平成24年度末までとする。

（その他）

8. 本公告に関する問い合わせ先及び受験申請書等の配布場所
東京都杉並区高井戸西3-5-24
日本年金機構本部調達部契約グループ
電話 03-5344-1100 内4324（入馬・栗田）

技術試験適合帳票区分一覧

	試験対象帳票	試験結果「適合」の場合に作成可能な帳票(主なもの)
シ ー ラ ー 関 係	失権通知書(H200) 連続用感圧接着用紙 糊材塗布前 (84. 0g/m ²) 糊材塗布後 (100. 0g/m ²)	1. 年金振込通知書(H730他) 2. 未支給決定通知書(H235)、未支給不該当通知書(H240) 3. 過年度分源泉徴収票(H291他) 4. 未支給年金・保険給付振込通知書(H725他) 5. 事前通知書(H350他) 6. 送金通知書(H275他)
	国民年金保険料免除申請承認通知書(ON80) 連続用感圧接着用紙 糊材塗布前 (120. 0g/m ²) 糊材塗布後 (129. 3g/m ²)	1. 国民年金集合徴収(年金相談)案内状(ON26) 2. 国民年金追納勧奨状(ON29) 3. 国民年金第3号被保険者該当通知書(ON66) 4. 国民年金保険料免除取消承認通知書(ON81) 5. 国民年金保険料免除申請却下通知書(ON82) 6. 国民年金保険料免除理由消滅通知書(ON83) 7. 国民年金保険料学生納付特例申請承認通知書(ON84) 8. 国民年金保険料学生納付特例申請却下通知書(ON85) 9. 国民年金付加保険料納付被保険者非該当通知書(ON86) 10. 口座振替開始(変更)通知書(ON87) 11. 口座振替辞退通知書(ON88) 12. 口座振替不能通知書(ON89)
O C R 関 係	保険料納入告知書(現金納付用)・KP用(OK3)	1. 保険料納入告知書(口座振替納付用)・KP用(OK3-3) 2. 延滞金納入告知書・KP用(OK4) 3. 健康保険任意継続被保険者納付書・KP用(OK5) 4. 厚生年金保険第四種被保険者納付書・KP用(OK6) 5. 保険料納入告知書(現金納付用)・KP用(OH7) 6. 保険料納入告知書(口座振替納付用)・KP用(OH7-3) 7. 延滞金納入告知書・KP用(OH8) 8. 保険料納入告知書(現金納付用)・KP用(OF84) 9. 保険料納入告知書(口座振替納付用)・KP用(OF84-3) 10. 延滞金納入告知書・KP用(OF85) 11. 納入告知書(H530他)
	保険料納入告知書(現金納付用)・INS用(OK3-2)	1. 延滞金納入告知書・INS用(OK4-2) 2. 健康保険任意継続被保険者納付書・INS用(OK5-2) 3. 厚生年金保険第四種被保険者納付書・INS用(OK6-2)
	国民年金障害基礎年金／遺族基礎年金 所得状況届連名簿〔OCR用〕(F355)	1. 被保険者報酬月額算定基礎届処理票(OK31-2) 2. 被保険者報酬月額算定基礎届総括表処理票(OK32-2) 3. 被保険者報酬月額算定基礎届再作成処理票(OK33) 4. 被保険者報酬月額変更届作成処理票(OK22) 5. 健康保険厚生年金保険被保険者賞与支払届(OK37) 6. 資格取得報告書・OCR用(ON59) 7. 国民年金保険料免除申請処理票(ON71) 8. 国民年金保険料免除申請処理票(ON72) 9. 学生納付特例申請処理票(ON73) 10. 国民年金保険料過誤納付額還付・充当通知書(還付請求書)(ON33) 11. 国民年金過誤納保険料還付決定通知書(兼過誤納還付充当記録取消処理票)(ON35) 12. 健康保険厚生年金保険被保険者賞与支払届(OK71)
	領収(納付受託)済通知書・ペーシプリンタ用(ON6)	

技 術 テ ス ト 受 験 申 請 書

テスト物品	受験希望の有無 (いずれかに○)		平成22年度の実績 (いずれかに○)			
	有	無	合	21有	22有	免
1 失権通知書 連続用感圧接着用紙 糊塗布前(84g/㎡)糊塗後(100g/㎡) (H200)	有	無	合	21有	22有	免
2 国民年金保険料免除申請承認通知書(ON80) 糊塗布前(120g/㎡)糊塗後(129.3g/㎡)	有	無	合	21有	22有	免
3 保険料納入告知書(現金納付用)・KP用(OK3)	有	無	合	21有	22有	免
4 保険料納入告知書(現金納付用)・INS用(OK3-2)	有	無	合	21有	22有	免
5 国民年金障害基礎年金/遺族基礎年金所得状況届連名簿 [OCR用] (F355)	有	無	合	21有	22有	免
6 領収(納付受託)済通知書・ページプリンタ用(ON6)	有	無	合	21有	22有	免

平成21年度及び22年度(平成22年1月～平成22年9月)における日本年金機構との契約状況

【記入例】“テスト物品 4”の適用対象物品である『保険料納入告知書(現金納付用)・INS用(OK3-2)』を平成22年4月に契約を締結している場合

4	保険料納入告知書(現金納付用)・INS用(OK3-2)	平成22年4月
テスト物品番号	契約物品名	契約年月日

上記のとおり申請します。

平成 年 月 日

会 社 名

住 所

代 表 者 名

電 話 番 号

印

記載における注意事項

(注1)「受験希望の有無」欄について

希望する方を○で囲むこと。ただし、下記(注2)の(1)~(4)に該当するものがある場合は「無」を○で囲むこと。

※ 試験免除業者の方で受験を希望する場合は「有」を○で囲んで下さい。

(注2)「平成22年度の実績」欄

以下に倣って該当箇所を○で囲むこと。

「平成22年度の実績」欄の記入方法

(1) 平成22年度分の技術試験の合格者(平成22年3月26日付通知)

該当欄：合→(平成24年度まで免除)

(2) 平成21年度分の納入実績があるもの

該当欄：21有→(平成23年度まで免除)

(3) 平成22年度分の納入実績があるもの

該当欄：22有→(平成24年度まで免除)

(4) 平成22年度テストは免除だったもの(平成21年度及び22年度納入実績無し)

該当欄：免→(平成23年度まで免除)

(注3)「平成21年度及び22年度における日本年金機構との契約状況」欄

テスト物品又はそれに該当する適用対象物品に係る納入実績を記入例に倣って記載すること。あわせて契約書の写し等、契約の事実が確認できるものを添付すること。

なお、該当する納入実績が無いものについては、空欄とすること。

平成 年 月 日

製 造 証 明 書

日本年金機構本部 調達部長 殿

下記の技術テスト対象物品の製造については、自社の設備にて、自社管理のもと責任をもって行うことを証明いたします。

記

(対象物品名)

(工場名及び住所)

所在地
会社名
代表者名

印